

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院だより

Marianna Network

いこいの森

No.9

〒241-0811 横浜市旭区矢指町1197-1 電話 045-366-1111

センター紹介
シリーズ

-2-

救命救急センター

救命救急センターは、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院開院と同時に開設されました。横浜市内の救急医療で命の危険があつたり、重い後遺症を残す可能性のある患者さまを診療することが主な役割です。突然意識が無くなり呼びかけに反応しない（心停止など）、片方の手足が急に動かせなくなった（脳卒中など）、強い胸の痛みが30分以上続く（急性心筋梗塞など）、交通事故等で大けがを負ったなどの患者さまを診させていただくのが我々の使命です。

救急医療体制は、国の方針により軽傷の患者さまを診る医療機関、入院の必要な患者さまを診る医療機関、当センターのように生命に危険が迫っている患者様を診る医療機関に分けられていますが、これはあくまで医療側の考えに基づくものであり、市民の皆様のご理解が必要です。よりよい医療を受けたいという患者さまのお気持ちは当然であり、私どももこのお気持ちは出来る限り応えたいと思いますが、医療もまた限りある資源であり、その有効な活用にご協力をお願い申し上げる次第です。

平和な日常の生活が突然の病や事故により脅かされたとき、私どもがお役に立てるよう医師、看護師スタッフ一丸となって今後も努力したいと考えております。



◆スタッフ紹介

センター長：関 一平

副センター長：伊卷尚平

主任医長：中澤暁雄

医長：和田崇文、齊藤賢一、宮津 修

医員：植原健二、大橋仁志

看護師長：山崎美鈴

看護主任：鈴木一美、小倉貴恵

救命救急センター センター長

関 一平



薬剤部



薬剤部長 齋藤 秋雄

薬剤部の基本方針

患者さまのニーズに対応した医療サービスを行う

1. 医薬品等の適正使用を実現し、患者さまに質の高いかつ安全な医療サービスを行う
2. 医薬品情報等の提供をとおして、患者さまと相互の信頼関係を確立し、医療サービスの「安全性、公平・公正性および透明性」を持って職務を遂行する
3. 院内各職員とコミュニケーションをとり、チーム医療をとおして医療サービスの向上を図る
4. 大学病院薬剤部として、教育ならびに研究を促進し、患者さまのニーズに対応できる人材の育成に努める

◆薬剤部紹介◆

薬剤部は20名の薬剤師で構成されており、調剤部門、薬品管理・製剤・補給部門、病棟サテライト、情報室の4部門に分かれて業務を行っております。

フロア	部 門	業務内容
病院 1階	調剤室	外来・入院患者さまのお薬を処方内容を確認しながら調剤しています。
	お薬相談室	患者さまからのお薬についての質問等をお受けしております。お気軽にご利用ください。
	医薬品情報室	医師、看護師等の医療従事者および教職員に対し、医薬品に関する情報を提供するとともに、患者さまからの薬の相談についてもお答えしております。
	薬物血中濃度モニタリング室	患者さま一人一人にあった薬物治療を行うための処方設計の支援を行っています。
病院 地下1階	医薬品補給室	外来や病棟で使用する注射薬の内容を確認し、患者さま一人一人に個別に取り揃えております。また、院内で使用するお薬をいつでも使用できるように管理しております。
	製剤室	院内で使用する特殊な製剤を調整したり、お薬の滅菌を行ったりしております。
病棟 サテライト 薬局	各病棟	入院患者さまに使用されるお薬の説明を行っています。さらに、治療に使われる薬の薬歴管理を実施し、重複投与、相互作用等のチェック、調剤を実施しています。また、患者さま毎に服用されるお薬の管理を実施しています。チーム医療の一員として、患者さまに質の高いかつ安全な医療サービスを行えるように病棟で活動しております。

また、臨床業務の中で糖尿病教室、喘息・肺気腫、NST、緩和ケア、院内感染対策（ICT）や医療安全対策チーム巡視への参加などにも関与しております。

薬剤部は、医療の担い手として医薬品適正使用情報の提供や医療の安全管理、医療事故の防止と薬物治療の適正化に寄与し、患者さまのQOL（Quality Of Life）の向上にチーム医療の一員として貢献いたしております。

医薬品の供給や調剤をする中で処方監査、薬歴管理、薬物相互作用や服薬指導による副作用の防止など薬の専門家として、またリスクマネージメントにも薬剤師の職能を発揮しています。

医療情報が氾濫する中で薬を通して患者とのコミュニケーションを大事にし、薬効の説明、副作用の早期発見のための情報提供など薬物治療について安心して薬を服用していただけるように努めています。薬剤師にお気軽にお声をお掛けください。

平成17年10月25日発行